

静岡県交流大会開催決定!!

ヤンキースタイムス

号外

浜名ヤンキース 再始動!

開ざされた県大会の道、再び!

6年生の夢を乗せ、
決戦の舞台へ!



キャプテン投手復帰!! これで4枚! 分厚い投手陣



ヤンキース緒戦は8月1日、浜北スモールジャイアンツと対戦し、ブロック大会上位出場を目指す。

今年度は、新型コロナウイルス対策として次々と大会が中止されていく中、静岡県野球連盟所属の団体（支部）による交流戦が開催されることとなった。

6年生は全国大会につながる大会が中止となり、悔しい思いをしていたところの朗報となった。浜北支部予選は8月1日、同2日の2日間、梶池緑地グラウンドにおいて浜松ブロック大会出場をかけた熱戦が繰り広げられることとなる。

子どもたちに野球を! 6年生に目標と思い出を

6年生残り数少なくなつてしまつた大会。コロナ対応としてプロ野球も無観客で始まり、少数の観客を動員できるまで回復してきた。全国大会の道は閉ざされてしまつたが、残り少ないチームでの日々を大切に、みんなで県交流大会出場を目指し、少しでも上位を狙うために練習を重ねている。学校では見せないような表情感情を表す選手たちをぜひグラウンドで見たい。

→父母会長連絡先、公式ブログはこのQRコードから



守備からリズムを作る。



浜名ヤンキースは、自粛期間解除後から6年生が何名かケガをしている状態が続き、5年生を繰り上げて練習試合をこなしてきた。常に2、3名の5年生が出場していた中、ついにケガから復帰のキャプテンが投手の調整を再開。6年生投手はこれで4名、5年生投手も合わせると連戦にも耐えられる体制が整つた。「連戦に耐えられる投手陣が揃い、今後の課題は投手力から守備力へシフトしていく。打撃はミズモノ、というが良い流れの時のバッティングは、誇れるレベルだと思ふ。あとは、どれだけ守備の精度を高めていけるかが、このチームのポイントとなるだろう。」スコアラはこう述べている。

